

広報

いなかだて

2025 1 第 827 号

今月の内容

P.2 新年を迎えて

P.4 話題いろいろ

P.5 お知らせ

P.13 戸籍の窓



新年を迎えて



新しい年に向け、新しい村づくり

村長 品川 新一

新年あけましておめでとうございます。村民の皆様におかれましては、穏やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

まず、昨年1月1日に発生した能登半島地震において、被災された方々に心からお見舞い申し上げるとともに、皆様の安全と一日も早い復興をお祈り申し上げます。

昨年は、5期20年、村政の舵取りをしてきた鈴木孝雄氏の引退に伴う村長選挙が11月に行われ、村政の新たな転換期を迎えました。村民の皆様からの信任をいただき、託された職責の重さに身の引き締まる思いですが、皆様とともに課題に向き合い、安心・安全に暮らせる村づくりに取り組んでいきます。若い人が住みよい村、そして村の将来を支える子どもたちが希望をもてる村づくりに向け、目指すべき村の将来像や方向性を定め、持続可能な村づくりを信条に「誰もが安心して暮らし、長生きできる村」を目指します。

とりわけ、子どもたちに対する教育においては、小中一貫教育の実現をはじめ、学校教育と社会教育の更なる充実に向けた取組みに努める所存です。特に9月に行われた青森県民駅伝競走大会では、村の部では2年連続の優勝、市町村の部総合7位、9区間中5区間で区間賞、そのうち小学生女子区間では市町村全体で1位という輝かしい成績を収めたことは、村としても大変喜ばしいことです。このような子どもたちの活躍は、村にとっても大きな励みとなります。今後も子どもたちの更なる活躍を支える取組みを進めていきます。

また、村の一大観光事業である田んぼアートですが、春先の天候不順により、苗がうまく育たず、第1田んぼアートの見頃宣言ができなかったりと改善すべき点があった反面、第2田んぼアートでは苗の生育も良く、多くの観光客に訪れていただきました。今年は、昨年の課題にしっかりと向き合い、苗や田の管理体制をしっかりと確立し、田んぼアートの技

術力を高め、世界に誇れる田んぼアートを目指していきます。

農業について、昨年は大雨や台風もなく、年間を通じて天候に恵まれました。村の主要産業である水稲やりんごは高値で推移し、なかでも水稲は、過去にないほど高値で取り引きされ、喜びを隠せない年となりました。今後も安心して農業を継続していただくためにも、協力を惜しまない所存です。

村内では比較的天候が安定していた一方、国内の気象状況を見てみますと、能登半島地震をはじめ、局所的な大雨など、各地で自然災害が発生した年でもありました。いつ、どこで、どのような自然災害が発生してもおかしくない状況であります。常日頃から準備を怠ることなく、災害が発生しても最低限の被害で済ませるようにしなければなりません。安心・安全で暮らせる村づくりのため、村全体で防災体制の整備に努めて参ります。

また、昨年11月は念願であった川部駅東口に交流施設が完成しました。線路西側にある駅舎と交流施設の東西双方から列車に乗降できるようになり、駅東側の利便性が大きく向上するとともに、新たな交流拠点としての役割を担います。さらに今年は、交流施設を中心に、駐車場、駐輪場、公衆トイレ等の設備を整備します。通勤・通学における川部駅の交通便利性を活かした新たな生活拠点となるとともに、近い将来、川部地区に住む人が多くなり、人口の増加と子どもの多い村につながることを期待します。

田舎館村の更なる発展を目指し、村民の皆様とともに課題に取り組み、効果的・効率的に村政を運営し、着実に事業を遂行していく所存です。村の更なる発展のため、村民の皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとりまして、活力に溢れ、実り多い素晴らしい年になりますようご祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。



村民の声が届く 新しい議会をめざして

村議会議長 平田 隆人

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。村民の皆様におかれましては、新年を新たな気持ちでお迎えになられましたことをお慶び申し上げます。

昨年の元日に発生した能登半島地震から1年がたち、被災されました方々にお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復興を心よりお祈りいたします。

本村では昨年11月、20年ぶりに新しい村長が就任いたしました。様々な重要課題の解決と住み良い村づくりの実現に向けて、新村長に期待をするところであります。

村議会においても2度の補欠選挙により、新たな体制で進むことになりました。私自身、昨年9月から議長の職を担うこととなり、職責の重さを痛感いたしているところです。

さて、国内を見ますとコロナ禍で制限されていた様々な社会活動が再開し、我が国の経済も回復の兆しがみられますが、急速な円安や物価高騰の影響で社会情勢不安は続いており、依然として先行きが不透明な状況にあります。

人口減少や少子高齢化も加速しており厳しい社会

情勢ではありますが、村民の教育や福祉向上、さらなる村の発展のために課題解決の努力を怠らず、実現に向けて全力を尽くさなければなりません。

行政と議会は村政の両輪であり、政策や村政方針を監視しつつ、助け合い、協力しながら、これからもより良い村づくりを目指したいと考えております。

本村における大規模事業として、川部駅操車場跡地整備事業が本格始動しており、昨年は川部駅交流施設が開設されました。今後も川部駅の交通利便性を活かし、ベッタタウンとして新たな生活拠点を創出し、賑わいと交流を生む拠点形成を期待するものであります。

議員一同、「村民の意見が届きやすい開かれた議会」を目標に、困難な諸課題に真摯に取り組み、村民の皆様の負託に応え、信頼され続ける議会であるよう、日々精励してまいる所存です。今後ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この一年が皆様にとって穏やかで平安なものとなりますことを心よりご祈念いたしまして、新年の挨拶といたします。

今年は巳年! 年男・年女の方に抱負を語ってもらいました



和泉 鈴木 煌鈴 さん(11)

「野球をやっていて、今のチームで試合に勝てるよう練習を頑張りたい」



境 森 平沢 蒼愛 さん(11)

「得意な英語をもっと勉強して、来年は英検4級にチャレンジ!」



前田屋敷 福士 小春 さん(11)

「ねぶたの鉦を練習しています。もっとうまく出来るように頑張りたい」



畑 中 山本 海間 さん(11)

「田舎館JBCで、来年は最高学年になるので、チームを引っ張って大会で優勝したい」



豊 時 須藤 一花 さん(11)

「陸上では、1500mで県1位を目指して、勉強では苦手教科を克服したい。目指せ文武両道!」



田舎館 工藤 勇輝 さん(11)

「光田寺SSSに所属しています。練習を頑張ってレギュラーになる」

11/23 ▶ それぞれの個性を発揮！



村民体育館で、第41回田舎館村子ども会スポーツ大会が行われ、6地区の単位子ども会から約40人の児童が参加しました。社会人ドッジボールチーム「じゃいごかだーる」によるルール説明、デモンストレーションの後、低学年の部と高学年の部に分かれ試合を行いました。

結果は低学年の部でたけのこ・諏訪堂・高樋子ども会連合チーム、高学年の部でたけのこ・高樋子ども会連合チームが優勝しました。参加した中嶋心瑚さん(畑中)は「負けて悔しかったけど、みんなと楽しくプレイできて楽しかった。来年も参加したい」と笑顔で話しました。

12/5 ▶ 健康のため毎日の食事に一工夫を

中央公民館で村食生活改善推進委員会による健康料理教室「生涯骨太クッキング」が行われ、30人が参加しました。参加者は、メタボ予防やフレイル予防について学んだ後、減塩を意識したメニューを調理しました。教室に参加した横山匠子さん(川部)は「みんなで楽しく、おいしい料理ができて良かった。今日学んだことを参考に、減塩や、適度な運動を心掛けていきたい」と話しました。

同会の白澤敦子会長は「日々の料理にちょっとした工夫で減塩することができる。今日作ったメニューを参考に、減塩に対する意識をもって料理してほしい」と話しました。



12/11 ▶ 計画的なお金の使い方って？



田舎館小学校で、J A 津軽みらい主催による5年生を対象とした出前授業「お金の教室」が行われました。農業経営のシミュレーションゲームを通して、金融リテラシーの向上と農業経営への理解を深めることを目的に行われ、グループ内で社長や営農部長などの役割を割り当て、お金の使い方を学びました。

須藤湧也さん(大曲)は「会社経営をするにあたって、色々なことを総合的に考える必要があることや、お金の管理や使い道が難しいと感じた。今日の授業を通して、無我遣いをしないで、お金を計画的に使うよう意識していきたい」と話しました。



お知らせ

役場からの情報

☎ 58-2111 (代表)

お問い合わせの際は、各課の内線番号をお伝えください。

来月の粗大ごみ収集日

2月12日(水)

▷問い合わせ／住民課生活環境係(内線165)

役場閉庁日の埋火葬許可証発行

担当職員は自宅待機していますので、お手数ですが事前に役場へ電話連絡をお願いします。

○と き／2月1日(土)、8日(土)、15日(土)、
23日(日・祝)

午前8時15分～正午

○ところ／役場1階住民課

▷問い合わせ／住民課住民係(内線163、164)



納税相談

	と き	ところ
休 日	1月26日(日) 午前9時～正午	役場1階 税務課
夜 間	1月29日(水) 午後5時～午後7時	

▷問い合わせ／税務課税務収納係(内線123)

今月の納税

国民健康保険税(7期)、介護保険料(7期)、後期高齢者医療保険料(7期)

▷問い合わせ／

国民健康保険税…税務課税務収納係(内線123)

介護保険料…厚生課介護保険係(内線156)

後期高齢者医療保険料…住民課国保年金係(内線161)

民生委員・児童委員の変更 (十二川原・枝川地区)

このたび十二川原・枝川地区の民生委員が変更となり、工藤扶美子さんが令和6年10月15日付で委嘱されました。

▷問い合わせ／厚生課福祉係
(内線151)



人権・行政相談

○と き／2月12日(水) 午前9時～正午

○ところ／役場1階相談室

▷問い合わせ／住民課住民係(内線164)

村議会委員会等の活動概況

以下の日程で委員会等の活動がありました。

○と き／

・令和6年11月26日(火)

議員全員協議会

内容／令和6年度青森県人事委員会勧告 ほか1件

・令和6年11月29日(金)

議会運営委員会

内容／第2回臨時会の会期日程等 ほか2件

総務文教常任委員会

内容／委員長の互選 ほか1件

産業経済常任委員会

内容／委員長の互選 ほか1件

▷問い合わせ／議会事務局(内線311)

健康講座「薬と健康 くすりを飲んでも効かないことってある？」

○と き／1月28日(火) 午後1時30分～

○ところ／中央公民館 大ホール

○講 師／齋藤 武 氏(青森県薬剤師会 副会長)

○申 込／1月23日(木)までに役場1階厚生課健康推進係へお申し込みください。

▷問い合わせ／厚生課健康推進係(内線152、153)

肝炎ウイルス検査を受けませんか？

ウイルス性肝炎とは？

ウイルス性肝炎は、A、B、C、D、E型などの肝炎ウイルス感染によって起こる肝臓の病気です。その中でもB、C型肝炎ウイルスは、感染すると慢性の肝臓病を引き起こす原因となります。感染時期が明確ではないことや自覚症状がないことが多く、本人が気づかないうちに肝硬変や肝がんへ移行する感染者が多く存在することが問題となっています。

どこで検査できる？

・県が指定する医療機関

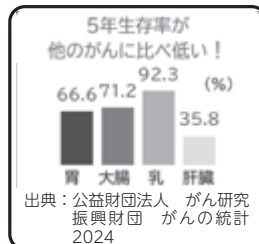
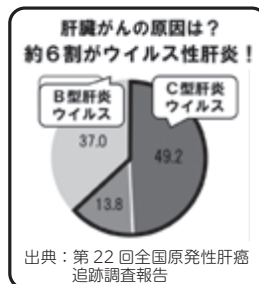
（詳細は県ホームページ https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/ganseikatsu/free_hepa_test.html を参照）

○対 象／県内に住所があり、過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない方

○費 用／無料

○申込先／検査実施医療機関の窓口

▶ 問い合わせ／厚生課健康推進係（内線152、153）



救いを託されている あなたとともに

日本赤十字社では、災害や紛争などで失われる命を守り、苦痛を軽減する活動をはじめ、平時からの教育現場や自治会における防災・減災の講習会やボランティア活動などを展開しています。

こうした活動はすべて、地域の皆様から寄せられた会費や寄付金によって支えられています。

引き続き、皆様のご支援を心よりお願い申し上げます。

▶ 問い合わせ／厚生課福祉係（内線151） 日本赤十字社青森県支部 ☎017-722-2011

国民年金だより 20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を、現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。若いときに公的年金に加入し保険料を納め続けることで、年をとったとき、病気やケガで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに年金を受け取ることができます。

国民年金のメリット

老後を支える終身保障！ 老齢基礎年金が受け取れる一生涯の保障です。	万が一の障害や遺族も保障！ 老後だけでなく、現役世代の保障も充実しています。
保険料が控除！ 納めた保険料の全額が所得から控除されます。	基礎年金の半分は国（税金）が負担！ 基礎年金の半分は国（税金）から支払われています。

学生納付特例制度

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定以下の場合、申請によって国民年金保険料の納付が猶予されます。

○対 象／大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校(学校教育法で規定されている修業年限1年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する方

免除・納付猶予制度

学生でない方で、本人・配偶者・世帯主それぞれの所得が一定以下の場合、申請によって国民年金保険料の納付が免除または猶予されます。

動画によるご案内はこちら

日本年金機構では、20歳を迎え初めて国民年金に加入する皆様に向けて、国民年金の制度や手続き等をわかりやすく表現した動画をホームページに掲載しました。ご興味のある方は、以下のURL (<https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/20kanyu.html>) か二次元コードからアクセスしてご覧ください。

▶ 問い合わせ／住民課国保年金係（内線162）

弘前年金事務所 ☎27-1339



マイナ保険証をご利用ください

令和6年12月2日以降、健康保険証の新規発行が終了し、健康保険証として利用登録したマイナンバーカード(マイナ保険証)を基本とする仕組みに移行しました。

現在お持ちの保険証は有効期限まで利用できますが、マイナ保険証には次のようなメリットがありますので、まだ登録をしていない方は、マイナ保険証への切り替えをご検討ください。

○マイナ保険証を利用するメリットの例／

- ・診療や薬の履歴を医療機関や薬局間で連携することができ、より良い医療が受けられる。
- ・高額な医療費が発生した際、限度額認定証の申請なしで窓口負担が軽減される。
- ・オンラインによる資格確認、顔認証や暗証番号による本人確認で、医療費の過誤請求や不正利用を減らすことができる。

○登録方法／マイナンバーカードをお持ちの方は、次のいずれかの方法でマイナ保険証として登録が可能です。

1. 医療機関で登録 初めて医療機関等でマイナンバーカードを使って受診する場合でも、顔認証付きカードリーダーでそのまま初回の利用登録ができます。	2. マイナポータルで登録 お持ちのスマートフォンやパソコンのマイナポータルアプリで利用登録が可能です。
3. セブン銀行 ATM で登録 セブン銀行のATMからも登録が可能です。詳細はセブン銀行ホームページ https://www.sevenbank.co.jp/personal/atm/mynumbercard.html をご覧ください。	4. 役場で登録 役場1階住民課にマイナンバーカードをお持ちください。職員が利用登録のお手伝いをします。

※利用登録の際は、マイナンバーカード交付時等に設定した暗証番号(利用証明用の4桁)の入力が必要です。

資格確認書について

マイナ保険証の登録がお済みでない場合や、マイナンバーカードを紛失した場合などでも安心して保険医療を受けられるよう、資格確認書を交付します。

○資格確認書が交付される方／

マイナ保険証をお持ちでない方	保険証の有効期限が切れる前や、国保・社保・後期高齢者医療などの切換えの際に、申請不要で資格確認書を交付します。
マイナンバーカードを紛失した方	申請により、資格確認書を交付します。
高齢や障害などの理由で、マイナ保険証を使って受診するのが困難な方	

▷問い合わせ／住民課国保年金係(内線162、166)

マイナンバーカード総合フリーダイヤル ☎0120-95-0178



農林水産省・青森県・田舎館村 農林業センサスにご協力を

農林業センサスは、全国の農林業・農山村地域の実態を明らかにする最も重要な統計調査で、5年ごとに実施されています。

2月1日現在で調査をするため、農林業を営んでいる皆様のところに統計調査員が訪問し、調査票をお渡しします。調査の趣旨、必要性をご理解いただき、ご回答をよろしくお願いいたします。

▷問い合わせ／企画観光課企画係(内線244)



雪原に浮かび上がる光と影の芸術

雪を踏み固めて足跡で描くスノーアート。2024 年は小雪の影響により中止となりましたが、今回はスノーアーティスト集団 It's OK. の皆さんが、GOMA 氏がデザイン監修したコラボレーション作品を披露します。



○観覧時間／午前 10 時～午後 8 時（最終入館は午後 7 時 45 分）

※ 24 日は午後 3 時まで制作風景を無料公開し、あらためて午後 5 時からオープニングセレモニー、午後 6 時から通常公開します。

○ところ／弥生の里展望所及び周辺（道の駅いなかだて「弥生の里」内）

※弘南鉄道は期間中、特別ダイヤで運行されます。

○入館料／中学生以上 300 円、小学生 100 円。未就学児、障害者手帳所持者本人とその介助者 1 人（手帳原本を係員へ提示したときのみ）、団体で来館された場合の添乗員や乗務員は無料。団体割引はありません。

○キャンドルナイト／1 月 24 日（金）～ 26 日（日） 午後 5 時～午後 8 時

○雪上マッコ探し／1 月 25 日（土）、26 日（日） 午前 11 時 30 分～ 受付 午前 10 時 30 分～

・対象／高校生まで ・参加料／無料 ・定員／各日 30 人

○田んぼアート収穫米プレゼント／1 月 25 日（土）、26 日（日）

弥生の里展望所に入館された方に先着限定で、田んぼアートからの収穫米「まっしぐら」3 合を贈呈します。

○その他／期間中、会場内ではスノーアーティスト集団 It's OK. のオリジナルグッズ販売のほか、飲食店等の各種出店を開設します。

○スノーアート体験／1 月 25 日（土）、26 日（日） 午前 10 時～午後 3 時

・対象／中学生以上 ・参加料／10,000 円 ・定員／6 人（2 日間で 1 組限定）

○スノーアート散策ツアー／1 月 25 日（土）、26 日（日）①午前 10 時～ ②午前 11 時～ ③午後 1 時～ ④午後 2 時～

・対象／だれでも（小学生以下は保護者同伴） ・参加料／2,000 円 ・定員／各回 10 人

※スノーアート体験とスノーアート散策ツアーは予約サイト「Time Trip TSUGARU」(URL: <https://www.trip-tsugaru.com>) で受付します。

▷問い合わせ／企画観光課商工観光係（内線 242、243）



暮らしの情報

65歳以上の健康サポート教室

加齢に伴う転倒予防・認知症予防に、ぜひお役立てください。無料送迎がありますので、ご希望の方は開催日の1週間前までに村地域包括支援センターへお申し込みください。

○と き／2月7日(金)、14日(金)、28日(金)

午後1時30分～午後3時

○ところ／中央公民館(28日は川部ふれあいセンター)

○テーマ／椅子を使って健康体操

○参加料／無料

▶問い合わせ／村地域包括支援センター

☎58-3704

被害者支援活動員を募集します

あおり被害者支援センターは、犯罪・交通事故により被害を受けた方やそのご家族、ご遺族に電話・面接相談や直接的支援などの支援を行うボランティア団体で、現在、支援活動を行う支援活動員を募集しております。

募集要項などは、各市役所、役場などに設置しているほか、あおり被害者支援センターホームページ<https://aomori-vs.com>からもダウンロードできます。

○応募期限／3月31日(月)

▶問い合わせ／

あおり被害者支援センター事務局

☎017-718-2085



津軽広域水道企業団 令和7年度指名競争入札参加資格審査申請

提出書類の様式など、詳細は津軽広域水道企業団のホームページ<https://www.tusui.jp>をご覧ください。

○対象／①建設工事、②測量・建設コンサルタント等、③業務委託、④製造の請け負い・物件の買い入れ・その他の契約

○受付期間／1月10日(金)～2月28日(金)(土・日・祝日を除く)

○提出方法／直接提出か郵送、宅配便(信書扱い)

持参する場合：午前9時～正午、午後1時～午後4時 郵送か宅配便の場合：2月28日(金)必着

津 軽 事 業 部：〒036-0342 黒石市大字石名坂字姥懐2

西 北 事 業 部：〒038-3196 つがる市柏桑野木田福井20-4

○有効期間／1年間(9月1日～令和8年8月31日)

○その他／受付期間を過ぎた申請は受付いたしません。また、受付後、提出書類に不備があった場合は、FAXか電話で補正を求めることがあります。

▶問い合わせ／津軽事業部 ☎52-6033 西北事業部 ☎0173-25-2711

黒石税務署 令和6年分の確定申告書作成会場

申告書作成会場の混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要です。整理券は会場での当日配付と、スマートフォンアプリLINEによる事前発行があります。

黒石税務署では整理券の配付状況に応じて、後日の来場をお願いすることもありますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。また、申告書作成会場では、ご自身のスマートフォンやタブレットを使用して申告書を作成していただきますので、お持ちの方は、マイナンバーカードと併せてお持ちください。

なお、1月6日(月)～3月17日(月)に確定申告で問い合わせの際は、自動音声案内で0番を選択してください。確定申告に関する相談は専用窓口で対応していますので、それ以外の期間は1番を選択し、「電話相談センター」にお寄せください。

○開設期間／2月17日(月)～3月17日(月)(土・日・祝日を除く) 午前9時～午後5時

※不動産譲渡(売却)と贈与税の申告相談は、火曜日と木曜日に行います。

○ところ／黒石税務署2階大会議室

▶問い合わせ／黒石税務署 ☎52-4111

始めよう！ 青色申告 収入保険を検討しませんか

これまで、収入保険に加入するためには、2年以上の青色申告の実績が必要でしたが、制度改正により1年分の青色申告実績で加入できるようになりました。

青色申告の実績期間が短縮されたことで、令和7年から青色申告をされる方であれば、令和8年1月から収入保険に加入することができます。

新たに青色申告を始める方は、3月17日(月)までに「青色申告承認申請書」を提出しましょう。

詳細は、青森県農業共済組合ホームページ <http://www.nosai-aomori.or.jp> をご覧ください。

▶問い合わせ／青森県農業共済組合ひろさき支所

☎28-5700

弘前保健所 各種相談・検査の実施

詳細は、弘前保健所にお問い合わせください。

相談・検査項目	と き
精神保健福祉相談 (予約制)	1月17日(金) 2月13日(木) 午後1時～午後2時
エイズ相談 (即日検査・予約制) ※エイズ相談専用電話 ☎38-2389	1月15日(水) 2月19日(水) 午後5時～午後6時
ウイルス性肝炎検査 (予約制)	

▶問い合わせ／弘前保健所 ☎33-8521

110番は事件・事故の緊急ダイヤルです

○110番通報時のポイント

①何があったか(事故なのか、事件なのか)、②いつ、③どこで、④犯人はいるか(人相や服装、車のナンバー、逃げた方向など)、⑤どんな状況か(被害や怪我の程度、救急車は必要か)、⑥あなたの名前と電話番号は、と順番にお聞きます。

○110番は正しい利用を

令和5年度黒石警察署管内(黒石市、平川市、大鰐町、田舎館村)の110番件数は、約2,800件で、そのうち約900件は「いたずら電話」、「間違い電話」、「無言電話」、「相談電話」など不要不急のものでした。110番は事件、事故を通報するためのものです。

緊急性のない110番は緊急の事件や事故などの対応を遅らせる原因となります。相談や意見、要望などは、以下の警察安全相談電話をご利用になるか、最寄りの警察署、交番、駐在所にお問い合わせください。

▶問い合わせ／黒石警察署 ☎52-2311 警察安全相談電話 #9110



個人住民税の特別徴収にご協力を

所得税の源泉徴収義務のある事業主の方は、地方税法の規定により、給与支払いの際、個人住民税の特別徴収を行うことが義務付けられています。

このため、県と県内全市町村では、個人住民税の特別徴収の完全実施を進めており、原則としてすべての事業主の方に特別徴収を行っていただいていますので、ご理解とご協力をお願いします。

特別徴収の取組全般については下記連絡先へ、手続きなどについては従業員の住所の市町村へお問い合わせください。

個人住民税の特別徴収とは

所得税の源泉徴収と同様に、事業主(給与支払者)が従業員(給与所得者)へ毎月支払う給与から個人住民税を徴収(天引き)し、従業員に代わって納入する制度です。個人住民税の特別徴収は、市町村が従業員ごとの税額をお知らせしますので、所得税の源泉徴収のように、税額を計算したり年末調整をする手間がかかりません。

また、従業員が自分で納付する普通徴収に比べて、納め忘れがなく、1回あたりの納付額の負担が少ないなど従業員にとって大変便利な制度となっています。

▶問い合わせ／中津地域県民局県税部 ☎32-4341

空き家に関する相続セミナーを開催します

管理不全状態の空き家が発生する主な要因の一つである「相続」に関するセミナーを開催します。

○と き／①1月14日(火) ②2月25日(火) ※どちらも午後6時～午後7時まで

○ところ／①ヒロロ3階 多世代交流室2 ②サンライフ弘前 研修室A B

○申込方法／弘前市電子申請・届出システム(事前申込制。下の二次元コードから申請できます)に氏名、連絡先、参加人数、相続に関する質問を入力のうえ申請してください。

○申込締切／①1月7日(火) ②2月18日(火)

○定 員／30人(先着順)

※事前申込がない場合は開催しません。

▷問い合わせ／弘前圏域空き家・空き地バンク協議会事務局

☎40-0522



①1月14日(火)



②2月25日(火)

くろいしウインドアンサンブル「第4回定期演奏会」

2020年8月に発足した吹奏楽団「くろいしウインドアンサンブル」による定期演奏会を開催します。ジャズやポップスなどを中心に演奏しますので、皆様お誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。

演奏会の情報や、活動に興味がある方は右の二次元コードからお問い合わせください。

○と き／2月16日(日) 開場：午後1時 開演：午後1時30分

○ところ／藤崎町文化センター

○入場料／無料

▷問い合わせ／右の二次元コードからお問い合わせください。



農家民宿・民泊を開業し、観光客を受け入れてみませんか？

開業に必要な関係法令や、実際に取り組んでいる方の体験談を紹介する研修会を開催します。農業者以外の方も取り組むことができるので、興味のある方や人との交流が好きな方、どなたでもご参加ください。

○と き／2月14日(金) 午後1時15分～午後3時

○ところ／青森県武道館 第二・第三会議室

○申込方法／電話か右二次元コードからダウンロードできる参加申込書に必要事項を記入のうえ、メールにてお申し込みください。

▷問い合わせ／青森県農林水産部構造政策課

☎017-734-9534 ✉nouseonkassai@pref.aomori.lg.jp



企業、労働者、地域の皆様へ 年次有給休暇の取得促進に取り組みましょう

年次有給休暇の取得促進は、労働者の心身の健康保持・増進、企業の生産性向上や企業イメージの向上につながります。加えて、年次有給休暇を活用すれば、県内の四季折々のイベントへ参加したり、観光地への訪問がしやすくなり、一層、青森県の魅力に触れることができます。

地域が一体となって年次有給休暇の取得促進に取り組みましょう。

▷問い合わせ／青森労働局雇用環境・均等室

☎017-734-4211

あなたも看護補助者として働きませんか？

青森県ナースセンターでは、看護補助者の無料職業相談を開始しました。資格がない方も安心して就業できるよう、研修や病院見学を準備しています。電話やメールでも相談を受け付けていますので、ぜひご相談ください。詳細は、青森県ナースセンターホームページ <https://aomori-nurse.jp> をご覧ください。

○受付時間／平日午前9時～正午、午後1時～午後4時

▷問い合わせ／(公社)青森県看護協会

青森県ナースセンター

☎017-723-4580

✉aomori@nurse-center.net



戸籍の窓

11月21日～12月10日受付
村に現住所がある方を掲載しています。

敬称略

お誕生おめでとうございます

田 澤 咲 生 くん
（昌樹・志穂）川 部
一 戸 愁 矢 くん
（貴臣・真里香）豊 蔭



ご結婚おめでとうございます

（岩 間 晃 畑 中
荒 内 由季奈 青 森 市



お悔やみ申し上げます

鈴 木 哲 郎(92歳) 高 田
成 田 広(67歳) 境 森
菊 地 清 則(74歳) 畑 中
平 澤 き 彥(98歳) 土 矢 倉
工 藤 褐 子(78歳) 田 舎 館



12月末日現在の「県内の交通事故概況」と、「人口
と世帯」は発行日による集計の都合上、2月号にて
お知らせします。

▷問い合わせ／

県内の交通事故概況

…総務課防災交通係（内線 227）

人口と世帯…住民課住民係（内線 163）

図書室だより 新刊のご案内

○とき／午前9時～午後9時（年末年始を除く）

▷問い合わせ／中央公民館 ☎58-2250

- ・私、毒親に育てられました 中村淳彦／著 宝島社
- ・再生 西鉄バスジャック事件からの編み直しの物語
山口由美子／著 岩波書店
- ・さいごの恋 野原広子／著 集英社
- ・まず良識をみじん切りにします 浅倉秋成／著
光文社
- ・二人一組になってください 木爾チレン／著 双葉社
- ・美しくて奥が深い世界遺産
世界遺産検定事務局・NPO法人世界遺産アカデ
ミー／著 マイナビ出版

- ・NHK大河ドラマ・ガイド 光る君へ 完結編
大石静・NHKドラマ制作班・NHK出版／著
NHK出版
- ・チャレンジミッケ！12 おばけだよ
ウォルター・ウィック・糸井重里／著 小学館
- ・おなかのこびとと おくちのこびと
よしむらあきこ／著 教育画劇
- ・？と！のえほん たれてる
鈴木のりたけ／著 ポプラ社
ほか



あとがき

明けましておめでとうございます。巳年は、これまで努力してきたことが実を結び始める年らしい
です(諸説あり)。食べる量を1日10kcal減らしている(つもりな)ので、2025年はベストボディ
になること間違いなし！

今月の
表紙

我が子の晴れ舞台

村内の各保育園（所）で、子どもたちのお遊戯発表会が行われました。光田寺保育園と田舎館保育園は各保育園を、畑中保育所は村文化会館を会場にそれぞれ開催され、園児たちは、日頃から練習してきた歌や踊りを披露し、観覧に訪れた家族からは惜しめない拍手と歓声が送られました。



12/8 畑中保育所おゆうぎ会



12/7 光田寺保育園地域ふれあいお遊戯会



12/14 田舎館こども園保育発表会



Happy Birthday 1月生まれのおともだち

和泉



えのん
駒井 咲音ちゃん

R4/1/11生

「3歳のお誕生日おめでとう♡毎日パパとママを笑わせてくれてありがとう！これからたくさんお出かけしようね☆」

堂野前



りつ
村上 律くん

R3/1/15生

「4歳おめでとう！カッコいいお兄さんになろうね！」

畑中



たいが
鈴木 泰河さん
はな
華さん

H28/1/16生

まこ
榮子ちゃん

H31/1/12生

「春から3人で小学生！いつまでも元気に仲良くね♪」

※2月生まれのお子さん募集(1/17締切) ①氏名(ふりがな) ②生年月日 ③住所 ④保護者氏名 ⑤コメントを添え、写真を企画観光課企画係へ持参か郵送(写真は後日返送)、または電子メールで public-info@vill.inakadate.lg.jp に画像をお送りください。

体の芯からポカポカに



中央公民館で成人教養講座「冬のヨガ教室 YOGA FIRE」が行われ、15人が参加しました。ヨガインストラクターの UMI さんを講師に迎え、シェイプアップや脂肪燃焼に効果のあるポーズに挑戦しました。

初めて参加した福士幸さん(前田屋敷)は「初めは寒いと感じていたけど、終わったらとても温かくなって、体が軽くなった。家でも実践してみたい」と話しました。

田舎館小学校6年生 今日の題字



志村 ゆき
優妃さん(二津屋)
「文章を書くのが好きで、作文が得意です。」

中学校では、苦手な英語を克服するために、復習を大切にしていきたい」



村の木 サイカチ



村の花 稲の花